

京都産業大学 リエゾンオフィス主催シンポジウム

遺伝と進化の不思議

～ダーウィンとメンデルから学んだこと～

開催日時

平成28年3月5日(土)

開場 13:00 開演 13:30 終演 16:30(予定)

会場

京都産業大学 壬生校地むすびわざ館 2階ホール

京都市下京区中堂寺命婦町1-10(京都市下京区壬生川通松原下る)

アクセス 丹波口駅(JR)から徒歩約4分/大宮駅(阪急)から徒歩約7分/五条壬生川停留所(市バス)から徒歩約2分

参加費
無料

定員
350名

キリンの首はなぜ長くなったのか。

水菜と壬生菜、起源は同じ植物なのに葉の形に違いが生じたのはなぜなのか。

これらの疑問は現代の進化学や遺伝学の研究で紐解くことができます。

約150年前、進化学と遺伝学の基礎を作った二人の人物がいました。「進化論」を唱えたダーウィンと

「遺伝学の祖」と言われるメンデル。彼らが唱えた理論は現代の生命科学の大きな礎となっていて、

ヒトのゲノム情報の解読から動植物の品種改良にいたるまで様々な分野の研究に利用されているのです。

今回のシンポジウムでは昆虫や植物を例に、ダーウィンが提唱した進化のメカニズムや、

メンデルの遺伝の法則について分かり易くお話しします。

プログラム

講演 1 60分

遺伝と進化の正しい理解

ー ダーウィンとメンデルが伝えたかったこと ー

総合生命科学部 教授 野村 哲郎



講演 2 60分

葉っぱの形の遺伝と進化

ー メンデル遺伝学で解き明かす多様な葉の形ができるしくみ ー

総合生命科学部 准教授 木村 成介



質疑応答 30分

申込時に皆様から頂いたご質問などに、時間の許す限り講演者がお答えします。

申込について

申込方法



以下URL、もしくはチラシ右下のQRコードよりHPへアクセスの上、お申込み下さい。
http://www.kyoto-su.ac.jp/events/20160305_852_sympo.html



往復はがき

郵便番号・住所・電話番号・氏名・性別・年齢・参加人数・質問内容等をご記載の上、以下の宛先にご郵送ください。
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 リエゾンオフィス宛



FAX

裏面の参加申込FAX用紙に必要事項記入の上、FAXにてご送信下さい。

申込締切

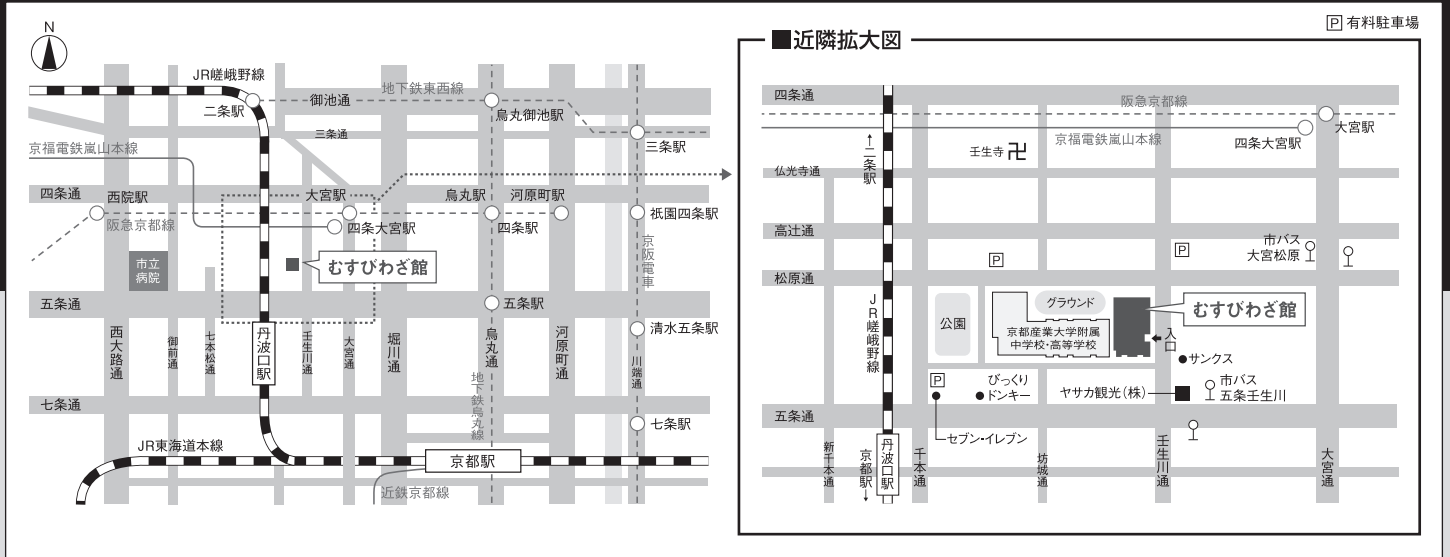
平成28年2月22日(月) (往復はがき:当日必着。参加証は2月24日(水)頃発送予定。)
※インターネットからのお申込みは定員に至るまで可能です。

問合せ先

京都産業大学 リエゾンオフィス
TEL:075-705-1778 FAX:075-705-1966 E-mail:liaison-office@star.kyoto-su.ac.jp



むすびわざ館へのアクセス



- 丹波口駅(JR)から 徒歩約4分
- 大宮駅(阪急)から 徒歩約7分
- 四条大宮駅(京福電鉄)から 徒歩約7分
- 五条壬生川停留所(市バス)から徒歩約2分

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学 壬生校地 **むすびわざ館**

むすびわざ館には駐車場はございません。
ご来館には環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。

京都産業大学 リエゾンオフィス主催シンポジウム

遺伝と進化の不思議 ～ダーウィンとメンデルから学んだこと～

参加申し込みFAX用紙

必要事項をご記入の上、下記FAX番号にてお申し込みください。

住所	フリガナ				
	〒□□□-□□□□				
氏名	フリガナ	男・女	年齢	歳	参加希望人数
			電話番号	()	
メールアドレス			FAX番号	()	
今後、本学からのシンポジウムなどの案内を希望されるかについてチェックをしてください。				<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
質問事項等					

 **FAX 075-705-1966**